



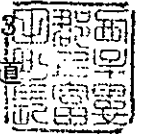
上富産発 3198 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763

上富田町長 小出 隆道



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記のことについて、別添のとおり意見・提案をさせていただきますので、

お取り計らい宜しくお願い申し上げます。

記

別添のとおり

上富田町は紀伊半島の南端の内陸部に位置し人口が15,366人の小さな町ですが、町が自立出来るよう頑張っています。自立する為の最大の要因を人口問題と踏まえ企業誘致をおこなっており、京阪神地方の企業誘致が成功したことで人口は増加しています。しかし、現在の国際競争の中ではより一層の利便性や製造コストの削減が問われますが残念ながら最近是他地方との格差、特に道路整備による格差が出て来て不利な立場になっています。今回の道路特定財源の一般財源化は道路整備が遅れている地方では、より一層の格差が生じることになると懸念しています。ご存知のように紀伊半島の南部地方の市町村は道路整備が遅れ地域の振興対策も遅れがちであります。

については紀伊半島一周の高速道路、国道42号線の整備促進、特に高速道路・海南～白浜間の4車線化を早期に行って頂くよう要望します。

②-1 地域の現状と抱える課題

和歌山県上富田町

【産業振興に関すること】

○現状

上富田町は「みかん」「梅」を主農産物として農業振興を図っていますが、最近の原油・肥料の高騰で農業経営が厳しくなっているうえに、消費者の生活防衛で消費量が少なくなるとともに単価も安くなっています。又、工業製品も安価な中国製品との競争が激しくなっており、産業全体として生産コストの削減が必要です。

【高齢者福祉に関すること】

○現状

全国的なことではありますが、年々、高齢者人口が増えています。紀南地方の市町村では高齢化率が30～40%台と高い状況です。上富田町は20.5%と和歌山県では低い状況ですが、毎年、上昇しています。このことを踏まえると道路政策と福祉政策は切り離して考えることはできません。国は在宅介護を進めていますが、在宅介護に当たっては介護関係車両の安全通行が出来る道路整備が必要です。

○課題

基本的には生産コストの削減が必要です。農業では土の成分を再検査して肥料の配布方法を変更する等の栽培方法の改善に取り組んでいますし、工業についてもコスト削減のための努力をしています。コスト削減の一環として、高速道路を利用して時間短縮も行っていますが、半島という位置的な不利を克服する手立てとして通行料金の見直しも検討して頂きたい。

○課題

在宅介護は、自宅で行う部分と福祉施設へ通い介護を受けるケースがあります。両方の場合で方法は異なっても介護関係車両が安全通行できることが必要ですが、紀南地方の市町村は川の流れに沿って散在集落が多く、整備された道路がありません。このような集落には3m未満の道路が多く、出来れば3m位の道路整備が必要と考えています。山間地域の集落には小規模副員で整備できる対策をお願いしたい。

上富田町は、町の総合計画で「農業と商工業の調和のとれた田園工業型の町」を目指しています。昭和33年に上富田町が発足した当時の人口は10,135人で農業主体の町でしたが現在の人口は15,366人に増加しています。増加した要素としては、農業振興と組み合わせ行った京阪神地方の企業誘致の成果が挙げられます。農業は「梅」「みかん」を主体に農業経営を行っており、これも交通の利便性の向上で「梅」は関東地方へ、「みかん」は京阪神地方へ出荷することが出来ていますし、農業の後継者にも恵まれています。工業は、農産物の加工工場やニット製品、金属製品の製造工場が操業し町内の若者が就労することが出来ることが町民の励みになっています。

今後とも上富田町の特徴を生かして「農業と商工業の調和のとれた田園工業型の町」を目指し産業振興を図ることで、町の人口を確保し、教育、福祉の充実に努めて参ります。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

和歌山県上富田町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 紀南地方の活力	高規格道路紀勢線の整備促進	農産物、工業製品の輸送時間の短縮、 輸送経費のコスト削減が出来る	現在進めている紀勢線の4車線化を 早期に白浜まで行 って頂きたい
・ 福祉の町としての 道路整備	在宅介護を推進するうえで介護関係車両が 安全に通行できる小幅員道路整備を行いた い。 車いすが通れる道路整備促進	在宅介護推進の環境整備が必要。 道路整備は、福祉、教育の振興にもつ ながる。将来的に成果も勘案すべき 上富田町は和歌山県の福祉施設があり 施設を利用する障害者の方々が安易に 健常者の方々と交流や生活が出来るよ うな道路整備が必要。	本線（車道）の整 備した時期により 歩道幅員が異なる。 新規格で歩道を再 整備して欲しい。